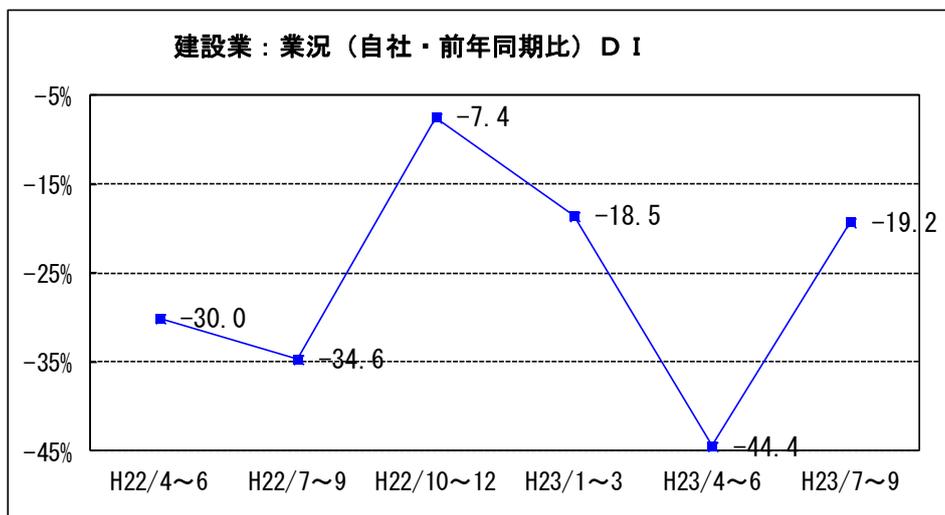


3. 建設業の動向

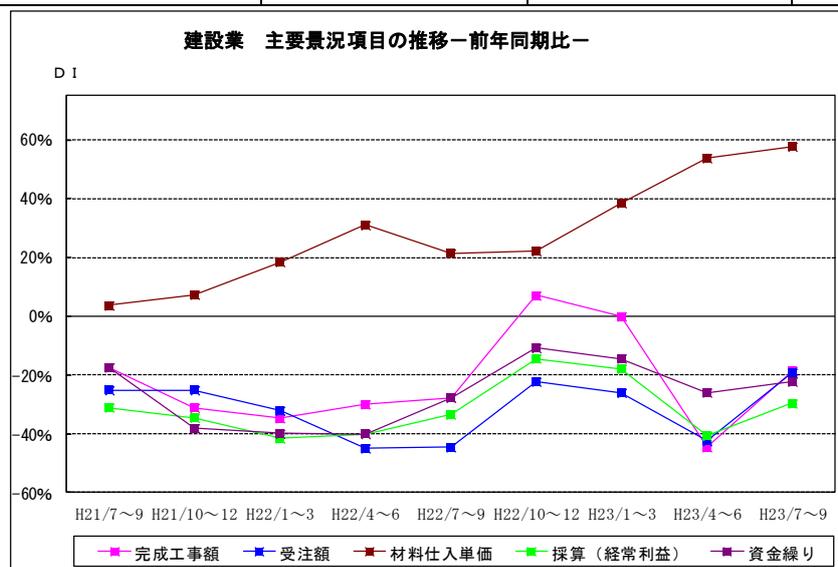
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス19.2。前期のマイナス44.4から25.2ポイント上昇、回復。来期見通しは、マイナス7.7と回復の見込み。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

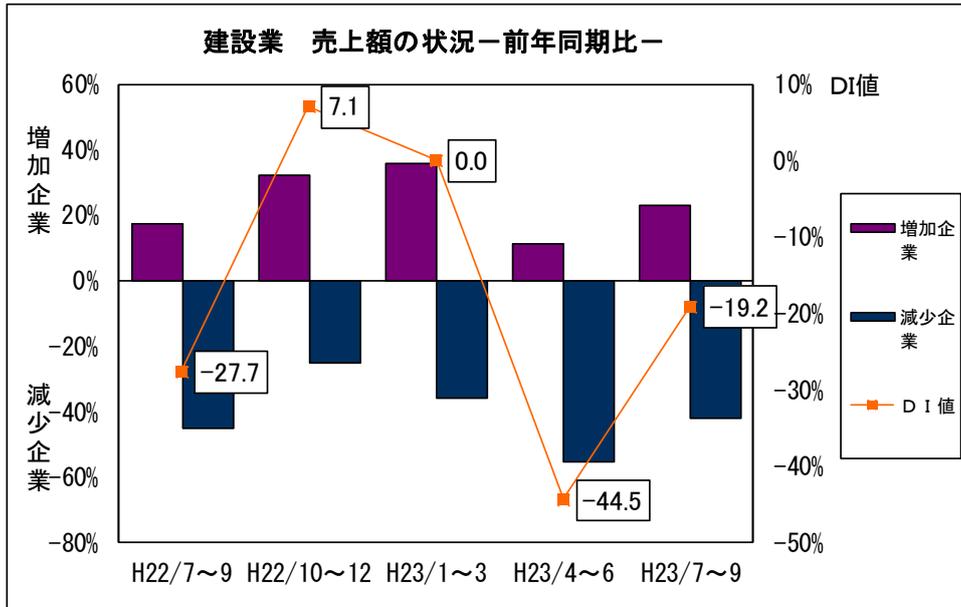
	前々期 (23年1月~3月)	前期(A) (23年4月~6月)	今期(B) (23年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	0.0	▲44.5	▲18.6	25.9	▲3.7
受注額	▲26.0	▲42.4	▲19.2	23.2	▲19.3
材料仕入単価	38.5	53.8	57.7	3.9	46.2
採算(経常利益)	▲17.8	▲40.7	▲29.6	11.1	▲18.5
資金繰り	▲14.3	▲25.9	▲22.2	3.7	▲7.4



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

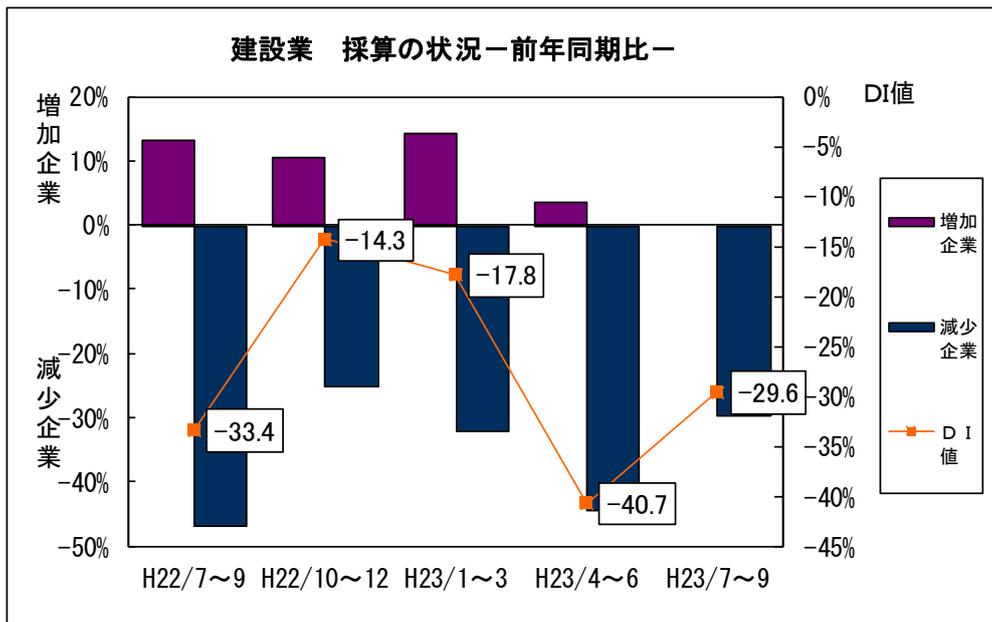
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I 値は、マイナス 19.2。前期のマイナス 44.5 から 25.3 ポイント上昇、回復。来期はマイナス 3.7 とさらに回復の見込み。



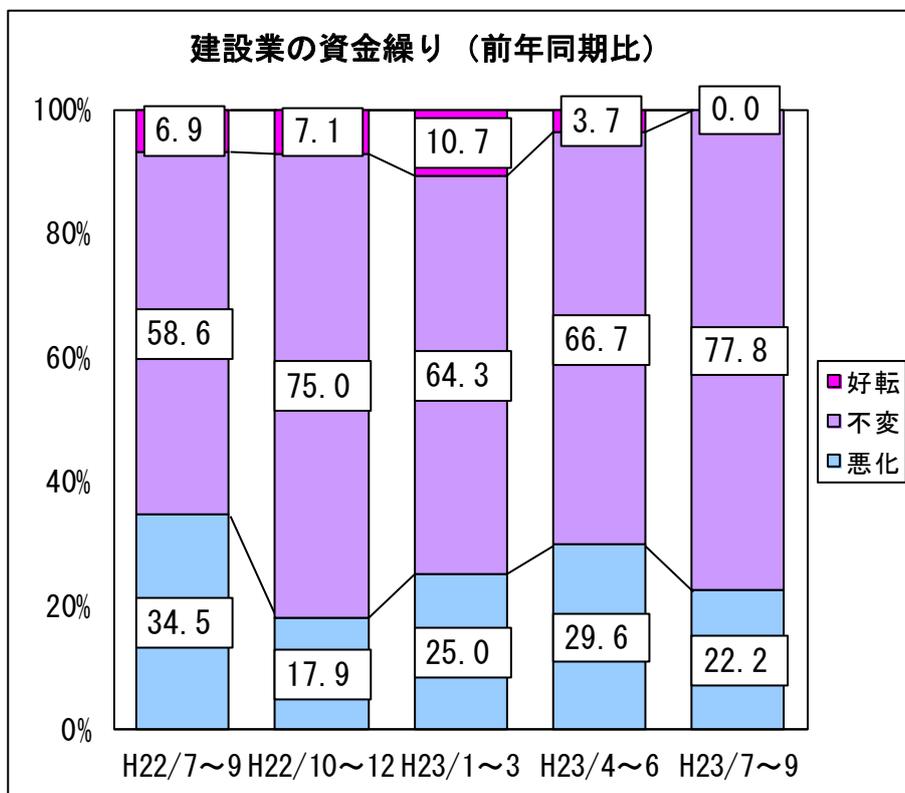
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値は、マイナス 29.6。前期のマイナス 40.7 から 11.1 ポイント上昇、回復。来期見通しは、マイナス 18.5 とさらに回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス 22.2。前期のマイナス 25.9 から 3.7 ポイント上昇、回復。来期見通しは、マイナス 7.4 とさらに回復の見込み。

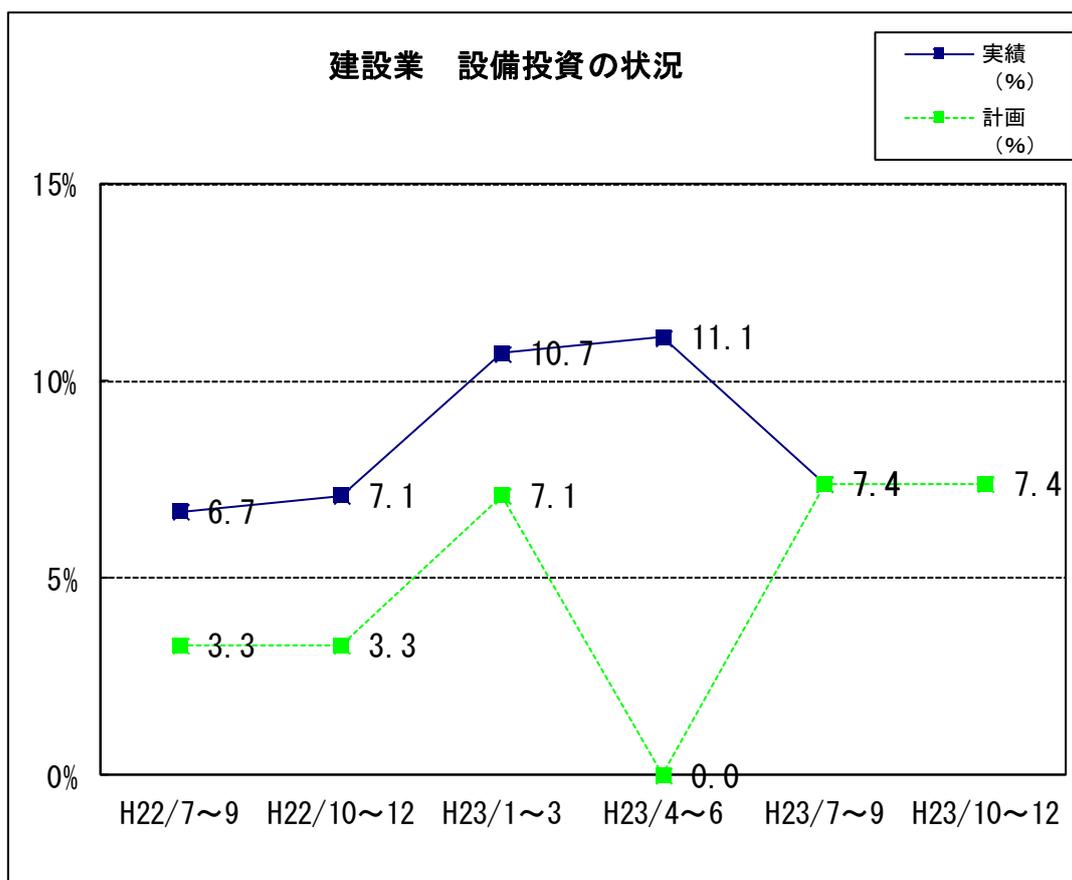


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設 機械	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福利厚 生施設	その他	
前期実施 (実数)	3	0	1	0	2	0	1	1	0	24
(%)	11.1	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	88.9
今期実施 (実数)	2	0	1	0	0	0	1	1	0	25
(%)	7.4	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	92.6
来期計画 (実数)	2	0	0	0	1	0	2	0	0	25
(%)	7.4	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	92.6

今期設備投資を実施した企業は2社（7.4%）。前期（平成23年1～3月期）の実施企業3社（11.1%）から下落。来期の設備投資計画は2社（7.4%）と同数で横ばいになっている。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 36.0%→今期 53.8%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 60.0%→今期 50.0%)
- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 16.0%→今期 46.2%)
- ・ 「官公需要の停滞」 (前期 44.0%→今期 34.6%)

となっている。

